

○筑波大学附属図書館諸料金に関する細則

〔平成16年4月1日
法人細則第4号〕

改正 平成16年法人細則第7号

平成18年法人細則第2号

平成19年法人細則第6号

平成27年法人細則第3号

平成30年法人細則第1号

令和7年法人細則第20号

筑波大学附属図書館諸料金に関する細則

(趣旨)

第1条 この法人細則は、筑波大学附属図書館規則（平成16年法人規則第22号）第7条の規定に基づき、附属図書館において徴収する料金の額を定めるものとする。

(文献複写等に係る料金)

第2条 文献複写に係る料金の額は、次の表のとおりとする。

事項				料金単価 (消費税込)	
電子複写方式による複写料金	白黒	セルフサービスによる複写		1 枚	1 0 円
		職員による複写	学外者	1 枚	6 0 円
			学内者（筑波大学 附属図書館利用規 程（平成1 6 年法 人規程第3 7 号。 第 3 条において 「規程」という。） 第3条第1号から 第3号までに規定 する者をいう。以 下同じ。）	1 枚	2 0 円
	カラー	セルフサービスによる複写		1 枚	7 0 円
		職員による複写	学外者	1 枚	1 2 0 円
			学内者	1 枚	9 0 円
e－DDSサービスによる複写 料金	職員による複写		学内者	1 枚	2 0 円

遠隔複写PDF送信サービスによる複写料金	職員による複写	学内者	1枚	50円
マイクロリーダプリンターによる複写料金	セルフサービスによる複写		1枚	20円
	職員による複写	学外者	1枚	70円
		学内者	1枚	20円

- 2 文献複写に係る送料については、実費を徴収するものとする。
- 3 遠隔複写PDF送信サービスに係る補償金については、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条第5項に規定する相当な額を実費として徴収するものとする。
- 4 セルフサービスによる文献複写のためのコピーカード料金については、実費を徴収するものとする。
- 5 現物貸借に係る料金は無料とし、資料貸出に係る送料の実費を徴収するものとする。

（学外者利用証発行に係る料金）

第3条 学外者利用証を発行できる学外者は、規程第3条第4号及び第5号に規定する者並びに第9号に規定する者のうち特に附属図書館長が認めた者とする。

- 2 学外者利用証の発行に係る料金の額は、規程第3条第4号及び第5号に規定する者については無料とし、同条第9号に規定する者のうち特に附属図書館長が認めた者については、次の表のとおりとする。

事 項	料金単価 (消費税込)	
新規発行時	1件	1,100円
更新発行時 (紛失又は破損時の再発行を含む。)	1件	500円

- 3 学外者利用証の有効期間は発行日から1年間とし、申請があった場合には更新することができる。

附 則

この法人細則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平16. 4. 22法人細則7号）

この法人細則は、平成16年4月22日から施行する。

附 則（平18. 3. 9法人細則2号）

この法人細則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平19. 3. 16法人細則6号）

この法人細則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平27. 3. 3法人細則3号）

この法人細則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平30. 1. 25法人細則1号）
この法人細則は、平成30年6月1日から施行する。

附 則（令7. 12. 18法人細則20号）
この法人細則は、令和7年12月18日から施行する。